

# 大豆づくり情報

第3号

令和3年10月5日  
村山総合支庁  
農業技術普及課

早めの収穫準備 ⇒ 適期収穫で高品質な大豆を!!

## 1 汚損粒発生防止

- **茎水分の高い雑草**や**青立ち株**を刈り取ると、茎葉の水分（草汁）が大豆に付着し、**汚損粒の原因**となります。  
刈取り作業に入る前に圃場を確認し、雑草や青立ち株を抜き取りましょう。
- 刈取り作業時には、コンバインに土をかき込まないように、**刈取りの高さには十分注意**しましょう。



青立ち株

## 2 適期収穫

- 秋の天気は変わりやすく、収穫作業ができる日数は限られています。
- 事前に圃場を巡回し、成熟度合いを見て作業計画を立てましょう。
- コンバインや乾燥機の整備点検を早めに行い、収穫適期に入ったらすみやかに刈取り作業に入れるように準備をしましょう。

### 収穫適期の目安

**成熟期**（葉が黄変・落葉し、莢が品種特有の色になった時期）に達した日から概ね**7日後以降**で、

- 子実・莢の水分が**20%以下**、莢を揺ると“カラカラ”と子実の音がする。
- 茎水分が**60%以下**、茎全体が褐色となり“ポキッ”と折れる。



- 成熟期以降に晴天と雨天を繰り返すと、子実に**しわ粒**や**紫斑粒**の発生が多くなります。  
遅くとも**成熟期から20日以内**に収穫を終えましょう。
- 収穫作業は露の影響がない**11時から16時頃**に行いましょう。

帰化アサガオ等の**難防除雑草が発生した圃場**は、他圃場への拡散を防ぐために、**収穫作業を一番最後**に行いましょう。

### 3 適正乾燥

- 仕上げ乾燥水分は15%**です。
- 送風温度**の目安は、**外気温プラス10℃**とし、最高でも30℃を越えないようにし、**裂皮粒**や**しわ粒**の発生を防ぎましょう。
- 子実水分が高い場合や、張り込み量が少ない場合は、送風温度を若干低めにして急激な乾燥を避けましょう。

### 4 選別調製

- 選別調製は、品質向上を図るうえで重要な作業です。  
産地銘柄を確立するために、**中粒以上**（中粒7.3mm以上、大粒7.9mm以上）で粒ぞろいの良いものを出荷しましょう。
- 破碎粒・奇形粒・虫害粒などの障害粒は形状・粒径選別機で**、**紫斑粒・褐斑粒などの着色粒は色彩選別機で**、完全に除去しましょう。
- 選別を行う際は、流量が過剰にならないよう注意し、粒ぞろいの良い大豆に仕上げましょう。

#### **秋季農作業事故防止運動強化期間** 9月1日～10月31日

コンバインによる重大事故に注意しましょう。

- 調整や、詰まりを除去する時は、必ずエンジンを止めてから！
- 雑草等で農道や畦畔の境界が分かりにくい個所は、事前に除草や目印を！
- 圃場に進入・退出するときは必ず進入路からとし、畦越えは行なわない！

問合せ先／村山総合支庁産業経済部農業技術普及課（TEL:621-8294）